

在学生イベント！2022

2022年6月30日(木)に、百周年時計台記念館国際交流ホールで「在学生イベント！2022」を行いました。在学生イベントは経済学部との共催で、経済学部生の誰もが参加できる講演会と学生特別会員限定の交流会とから成り、在学中から同窓会を身近に感じてもらうという趣旨で行ってきました。2021年度はオンライン開催でしたが、2022年度は対面で開催できました。

【講演会】

依田高典経済学部長(同窓会理事長)の挨拶に続き、向山僚さん(学生企画委員)の司会で、講演会を行いました。講師は、2016年卒業、株式会社シナモンAIにお勤めの山村萌さん、演題は「大企業とスタートアップ」仕事を面白くするキャリア選択」です。より多くのビジネスを見られる場所はどこかと考えて最初の就職先として三井住友銀行を選んだということですが、ルーの中ですでにマニュアル通りにうまくやることを極める世界で、会社の中で、ま

【講師】



山村 萌氏

た顧客にとって、あるいは広く社会や世界の中で、自分に価値があるかを模索して、結局自分が価値を出している実感できなかったから、転職を考え、スタートアップという世界を知って自分の価値を出せると感じ、何十社も話を聞いた上で、AI関連のプロダクトを開発し、AI開発を支援するシナモンAIを見つけて転職したことを語ってくださいました。そこで、経営と事業開発の橋渡し、開発チームとクライアントとの橋渡しができることが自分の役割だと認識し、クライアントや投資家や同僚と一緒にやっていけないことをできるようにしていく中で、自分が仕事を作るという自負や、事業が成長することが社会を変えることにもつながるという実感が持て、他者にとっての「価値」になると思うことをすること、他者にとっての「価値」を客観的に測ること、価値」を意味づけ、実感することとの関係がわかってきたと話してくださいました。仕事を面白くするということは、自分が仕事の中で価値や意義を見出し、実感することだということに熱く語っていただきました。

参加者から、スタートアップならではのこととその苦労、大学時代の留学(ドイツ)の意義、学生の自分、「もし転職しなかったら?」、DXと人間の価値、シナモンを選んだ一番の理由は何か、



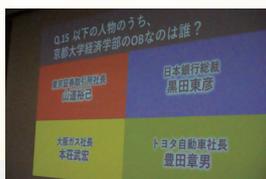
行動を選ぶ際の基準などなど、多くの質問が出され、それに1つ1つ丁寧に答えてくださり、議論が盛り上がりました。

【交流会】

コロナ禍が続いており、飲食を伴う交流会はできませんでしたが、クイズ大会を行いました。学生企画委員の麻

有杏さん、榛葉友紀さん、宍道晴太さん、西野綾斗さん、向山僚さんが、京都大学に関する様々な4択のクイズを考え、参加者がグループを作って回答しました。麻有杏さんの司会で大いに盛り上がりました。正解の数によって順位を付け、1位〜3位のグループにはバリスタやアイロンやオーブントースターなどの景品を差し上げ、参加者全員に、生協で使えるオンバリュー券と同窓会オリジナルのノートを配りました。学生企画委員のみなさんには、企画、準備、当日の設営や司会進行で大変お世話になりました。2023年度はまた新たな企画で行われると思います。多数のご参加を期待しています。

岡敏弘(前同窓会学内企画委員長)



交流会の様子